

# 平成 28 年度 全管協 総会議事録

全国賃貸管理ビジネス協会  
北海道支部

1. 開催通知年月日 平成 28 年 2 月 15 日(月) 文書送達
2. 開催の年月日 平成 28 年 4 月 8 日(金) 午後 4 時 00 分～午後 5 時 00 分
3. 開催の場所 センチュリーロイヤルホテル 3 階 札幌市中央区北 5 西 5
4. プレミア会員数 139 社(平成 28 年 4 月 8 日現在)
5. 出席数 29 社 (委任状 108 社)
6. 出席総数(含委任状)137 社

定刻開会、岡支部長より総会の前に挨拶が行われた。北海道プラットフォームという規模の経済ベースを通じ、オーナーや入居者の満足を高める商材を開発し、更に、接客や営業ノウハウなど、若手の育成(社員の教育)を徹底する事で他社との差別化を図り、会員企業の『収益拡大』及び『コスト削減』を実現する。特にお願いしたい事は、プラットフォーム構築のために、より積極的なご参加を要請するとの挨拶があった。

その後、支部会則 28 条に基づき、司会者より議長選出の方法を募ったところ、出席した会員より拍手多数にて岡支部長が承認され、直ちに議事に入る。

司会による支部会則 28 条に基づく資格審査の結果、委任状含めて出席総数 50%以上である旨の報告があり、本総会が適法である旨を報告、その成立を宣言する。

以下、岡支部長の挨拶内容の一部抜粋を記載。

昨年より、北海道支部全体を 6 ブロックエリア(札幌・函館・旭川・釧路・北見・帯広)に分け、幹部役員を中心とし、各部門の委員の役割分担を明確にして、プラットフォームを構築する支部運営を図ってきました。

本年もまた、二つのテーマを明確にして行動するつもりです。

- A. 全管協の経営理念、ビジョン等を良く理解して頂き、今後の支部運営において後継者(若手)を育成する事に重点をおく。
- B. 全管協は、全国組織の中で、建物管理をする組織としては最大のプラットフォームを持っている。このプラットフォームを最大限に生かし、多くの会員が所有する成功事例を支部活動の中で、出来る限り採用してプラットフォームを構築する。

さて本日の総会におきまして、第1号議案より第5号議案まで、ご承認を頂きたく、それぞれ説明いたしますという事で下記の報告がなされた。

## 7. 議事の経過

### 第1号議案 平成 27 年度事業報告承認の件

本件の報告について、議案書(2 ページから 12 ページ)に基づき説明をした。

これに関する審議ののち、議長はこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認可決した。

### 第2号議案 平成 27 年度決算報告並びに監査報告承認の件

本件の報告について、議案書(13 ページ)に基づき、その内容について、項目毎に具体的に説明をした。議長はこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認可決した。

### 第 3 号議案 平成 28 年度事業計画の件、第 4 号議案 平成 28 年度予算案承認の件

本件の報告について、議案書計画事業計画(14 ページから 23 ページ)に基づき説明をした。続けて、第 4 号議案(24 ページ)の説明をした。この二つの議案に関する審議ののち、議長はこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認可決した。

### 第5号議案 平成 28 年全管協役員承認の件

本件の報告について、議案書(26 ページの組織図)に基づき説明をした。

これに関する審議ののち、議長はこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認可決した。

以上をもって、総会のすべての議事が終了、議長退席。

午後 4 時 26 分、司会者が閉会を宣言する。続いて報告事項として、全住協 前会長 高橋様よりご報告があり、①民泊、②補選と参議院選挙、③和田さんの応援に菅官房長官来札、④プラットホームの振り返りでビジネスセミナー講師として道内を巡る件について言及された。

ここで、自民党北海道第五選挙区支部長の和田よしあき氏がお越しになり、約 10 分間のご挨拶があった。

続いて、日管協北海道ブロック 岡ブロック長、全管協共済会 不破取締役、全管協本部 渡邊課長、及び高橋事務局長よりそれぞれ挨拶と連絡事項があり、閉会となった。

平成 28 年 4 月 11 日

全国賃貸住宅ビジネス協会 北海道支部  
札幌市中央区北 5 条西 26 丁目 1-7  
北海道支部 支部長 岡 實  
議事録作成 事務局 佐藤 嘉晃

	画像	
		
Web 会議:会場の様子①	Web 会議:会場の様子②	
		
岡支部長挨拶	高橋局長報告	高橋代表挨拶
		
和田よしあき候補挨拶	岡ブロック長挨拶	共済会不破取締役挨拶
		
本部渡邊課長・中村さん挨拶	会場の様子①	会場の様子②